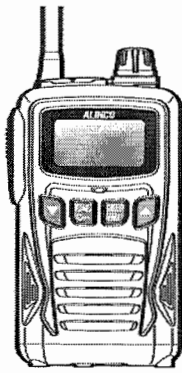


ALINCO

特定小電力ハンディトランシーバー
(総務省技術基準適合品)

DJ-PB27

取扱説明書

本書には基本的な操作方法を記載しています。
拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。

アルインコのトランシーバーをお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。アフターサービスなどについても記載していますのでこの取扱説明書は大切に保管してください。また、補足シートと正誤表が入っている場合は、取扱説明書と合わせて保管してください。ご使用中の不明な点や不具合が生じたとき、お役に立ちます。本製品は免許・資格不要の特定小電力無線電話として、各種通信にお使いいただけます。

アルインコ株式会社 電子事業部

東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL:03-3276-5888
大阪営業所 〒541-0043 大阪府中央区東船場4丁目4番9号 船場東ビル13階 TEL:06-7406-2361
福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号 第3博多ビル7階 TEL:092-473-9034

アフターサービスに関するお問い合わせは
お買い上げの販売店または、フリーダイヤル ☎ 0120-484-007

※金曜日も受付。サービス窓口は24時間受付です。
受付時間 10:00～17:00時間（受付時間外は24時間受付です）
ホームページ <http://www.alinco.co.jp/> 「電子事業部」をご覧ください。

PS0611
FNE+NG

使用前の注意

■ご使用環境

高温、多湿、直射日光の当たるところ、粉じんの多い場所では避けてお使いください。

■分解しないで

特定小電力トランシーバーの改造、変更は法律で禁止されています。分解したり内部を開けるとは絶対にしないでください。

■ご使用禁止場所

本機は総務省技術基準適合品ですが、使用場所によっては思わぬ電波障害を引き起こすことがあります。次のような場所では使用しないでください。
(航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺、病院内など)

日本国内のみ使用してください。
This product is permitted for use in Japan only.

■通信距離

通信できる距離は周囲の状況によって大きく異なります。

- ・高上、山頂など条件のよい所：2km またはそれ以上
- ・河原など障害物のない平地：500m～1km 程度
- ・見通しのよい道、郊外の住宅地：500m 程度
- ・市街地のような障害物の多い所：200m 程度

【注意】ローパワー時は、半分以上はなりません。

特定小電力の通信制限について

特定小電力トランシーバーの通信に関する制限事項について説明します。

3分制限（3分以上は連続で送信できません）

10秒前に警告音が鳴ります。通信時間が合計3分になると自動的に送信は停止します。中継通信の場合は連続した中継動作は3分を停止します。

【注意】3分の通信時間制限により、自動的に送信が停止した後は、約2分たてないと次の送信はできません。

キャリアセンス（受信中は送信できません）

一定の強度以上の信号を受信しているときは[PTT]キーを押しても送信できません。受信中に[PTT]キーを押すとアラーム音が鳴り、送信できないことをお知らせします。

【注意】スピーチをOFFにしていないとき、アラーム音が鳴りません。

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損失を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	表示の意味
	危険
	警告
	注意
図記号	表示の意味
	△記号は、注意（危険・警告含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	○記号は、行為の禁止であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中には具体的な指示内容（左図の場合はACアダプターをコンセントから抜く）が描かれています。

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは電圧電流などの外部環境にて通信などの機能を失ったために生じた被害などの各種経済的損失については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

警告・注意

■使用環境・条件

この製品を人命救助などの目的で使用して、万一、故障、誤動作などが原因で人命が失われることがあっても、製造元および販売元はその責任を負うものではありません。

この製品を何らかのシステムや電子機器の一部として組み込んで使用した場合、いかなる誤動作・不具合が生じても製造元および販売元はその責任を負うものではありません。

内部から漏れた液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。
This product is permitted for use in Japan only.

この製品を、または他のトランシーバーとともに至近距離で複数台使用しないでください。お互いの影響により故障・誤動作、不具合の原因となります。

指定以外のオプションや他社のアクセサリ・部品を接続しないでください。故障の原因となります。

自動車などの運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。

運転者が使用するときは車を安全な場所に止めてからご使用ください。携帯型トランシーバーを運転中に使用すると道路交通法違反で罰せられます。

電子機器の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障、誤動作の原因となります。

航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺では使用しないでください。運行の安全や無電線の運用、放送の受信に支障をきたしたり、各種機器が故障・誤動作する原因となります。

病院や医療施設では、鉄線網などに支障をきたす恐れがあるため、普通電線の許可のもとご使用ください。トランシーバーを使用しないことにより、適切な誤動作・不具合が生じても、当社は一切その責任を負いませんのでご了承ください。

テレビやラジオの近くでは使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。

湿度の高い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落下したり、破れたりしてけがの原因となる場合があります。

直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となる場合があります。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となる場合があります。

電波を使用している関係上、トランシーバーの選定は第三者による妨害を完全に阻止することはできません。選定を要する重要な選定に使用することはお勧めできません。

トランシーバー本体の取り扱いについて

イヤホンを使用する場合、あらかじめ音量を下げてください。聴力障害の原因となる場合があります。

アンテナを折って目などに触さないようにしてください。

長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いてください。

マイク部にシールを貼らないでください。相手に声が聞こえなくなります。

このトランシーバーは調整済みです。特定小電力トランシーバーをユーザーが改造、変更することは法律で禁止されています。サイズ違いのアンテナに交換することはできません。

防護保護には条件があります。水などではぬれやすい場所（番号表示など）では使用しないでください。故障の原因となります。

布や布巾で覆ったりしないでください。熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となります。直射日光を避けて風通しの良い状態でご使用ください。

水をかけた後、水が乾いたりしないよう、また故障に陥らないようご注意ください。故障の原因となります。

近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

イヤホン/マイクホン端子にはオプションのイヤホン/マイクホンケーブル以外は接続しないでください。故障の原因となる場合があります。

衝撃や水分、異物の混入などによる故障の場合は、保証対象外となります。

充電器の取り扱いについて

充電器のACアダプターを、ACコンセントに確実に差し込んでください。ACアダプターの刃に金属などが触れると、火災・感電・故障の原因となります。

指定以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

充電器のACプラグのコードをタコ足配線しないでください。加熱・発火の原因となります。

ぬれた手で充電器のACアダプターに触れたり、抜き差ししないでください。感電の原因となります。

充電器のACアダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。ショートや加熱により火災・感電・故障の原因となります。

充電器のACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。火災・感電・故障の原因となる場合があります。必ずACアダプターを持って抜いてください。

充電器のACアダプターを器具に近づけないでください。火災・感電・故障の原因となる場合があります。

異常時の処置について

以下の場合は、すぐ本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。異常な状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービス窓口にご連絡ください。お客様による修理は、違法です。絶対にしないでください。

■異常な音が出たり、煙が出たり、変な臭いするとき
■湯水したり、ケースを破損したりしたとき
■内部に水や異物が入ったとき
■ACアダプターのコードが傷んだとき（元箱の露出や断線など）

■異常な音が出たら安全のため本体の電源をOFFにし、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。

■保守・点検

汚れた場合は柔らかいきれいな布で拭き取ってください。
ペンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使うと外装や文字が変色する恐れがあります。
洗浄剤などを直接トランシーバーに吹きかけないでください。機器内部に浸透し故障の原因となります。

お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

本体や充電器のケースは、開けないでください。感電・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。製造番号ラベルをはがさないでください。製造番号がわからないと保証サービスをお受け頂くことができません。

充電池および充電器（オプション）

充電池、充電器および関連するアクセサリは下記のとおりです。

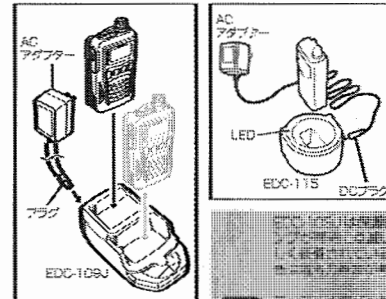
ニッケル水素バッテリー	EBP-25NH (3.6V / 600mAh)	リチウムイオンバッテリー	EBP-70 (3.7V / 1000mAh)
充電器	EDC-109J (充電約12時間)	充電器	EDC-158A (充電約2.5時間)
充電器	EDC-115 (充電約12時間)	充電器	EDC-162 (充電約2.5時間)
充電器	EDC-115 (充電約12時間)	充電器	EDC-184A (充電約2.5時間)

※充電には必ず充電できる EBP-70 をお使いください。

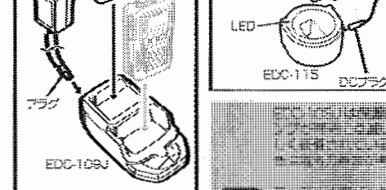
【注意】充電池は他のトランシーバーと共用して使用しないでください。充電池は充電完了後、充電器から取り出してからご使用ください。充電池は充電完了後、充電器から取り出してからご使用ください。充電池は充電完了後、充電器から取り出してからご使用ください。

ニッケル水素バッテリー EBP-25NH の充電 (EDC-109J/EDC-115)

- ①ニッケル水素バッテリーEBP-25NHを極性に注意してトランシーバーに装着します。
- ②ACアダプターのプラグを充電スタンドのジャックに接続します。
- ③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
- ④トランシーバーを充電スタンドのポケットに挿入します。
- ⑤充電が開始されLED109Jでは赤色ランプが点灯し、EDC-115では赤色ランプが点灯します。
- ⑥EDC-109Jでは充電が完了すると赤色ランプが点灯します。
- ⑦EDC-115では約12時間で充電が完了しますので、時間が経過したらトランシーバーを充電スタンドから抜いてください。EDC-115の赤色ランプは消滅するものであり、トランシーバーを挿入しているときは常に点灯しています。



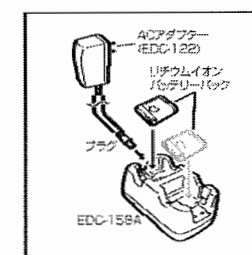
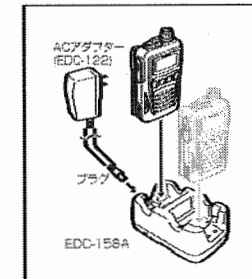
充電器にトランシーバーを挿入してもうまく充電しないときは、充電器の汚れを拭いた布で拭き取ってください。



【注意】充電器は他のトランシーバーと共用して使用しないでください。トランシーバーを充電器に接続しにくいときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

リチウムイオンバッテリー EBP-70 の充電 (EDC-158A/EDC-184A)

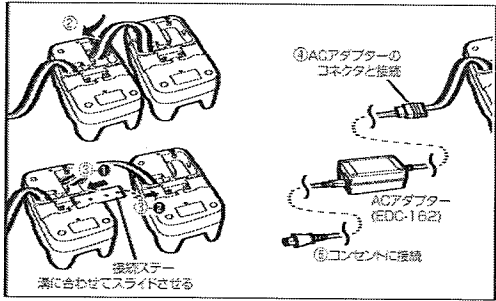
- ①リチウムイオンバッテリーEBP-70を極性に注意してトランシーバーに装着します。
- ②ACアダプターのプラグを充電スタンドのジャックに接続します。
- ③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
- ④トランシーバーを充電スタンドのポケットに挿入します。
- ⑤充電が開始され赤色ランプが点灯し、EDC-184Aでは赤色ランプが点灯します。
- ⑥充電が完了すると赤色ランプが点灯します。EDC-184Aでは赤色ランプが点灯します。
- ⑦バッテリーパック単体で充電することもできます。バッテリーパックの極性に注意して充電スタンドに装着してください。



【注意】充電器は他のトランシーバーと共用して使用しないでください。トランシーバーを充電器に接続しにくいときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

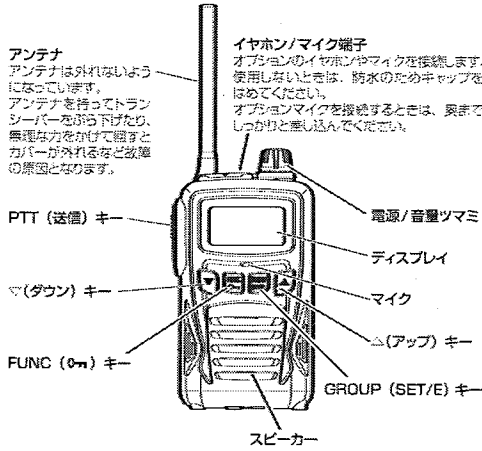
連結スタンド EDC-158R による充電
EDC-158Rを使用して連結充電する場合、必ず大容量のACアダプターEDC-162が必要です。

- ①ACアダプターがEDC-162であることを確認します。
- ②スタンドのコネクタどうしを接続します。スタンドは最大4台まで連結できます。
- ③付属の接続ステアをスタンド底面の溝に合わせてスライドさせます。
確実にスタンドどうしが固定されたことを確認してください。
- ④ACアダプターのコネクタを、端のスタンドのコネクタに接続します。
- ⑤ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
- ⑥トランシーバーまたはバッテリーパック単品を充電スタンドのポケットに挿入します。
充電が開始され赤色ランプが点灯します。
最大8台まで同時に充電することができます。
- ⑦充電が完了すると赤色ランプが消灯します。

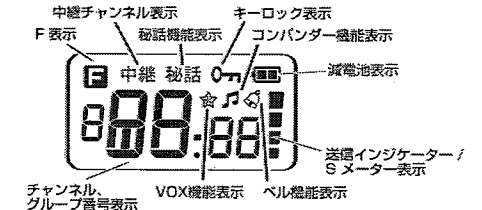


各部の名前とはたらき

前面部



ディスプレイ



基本操作

本機の基本となる操作方法を説明します。カスタマイズ方法や拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。

交互通話

電源を入れる

電源/音量ツマミを時計方向に回します。

音量を調整する

電源/音量ツマミを時計方向に回すと音量が大きくなります。
マキーとムキーを同時に押すと「ザー」というノイズが聞こえ、音量の目安となります。
適切な音量に調整してください。

チャンネルを合わせる

マまたはムキーを押して交互通話用チャンネルのL01～09、b01～11を選択します。
通話したいトランシーバー全てを同じチャンネルに合わせます。
キーを押し続けると連続してチャンネルが切り替わります。

受信する

信号を受信するとスピーカーから相手の声が聞こえます。
ディスプレイのSメーターが信号の強さに応じて点灯します。

送信する

信号を受信していないことを確認してから[PTT]キーを押します。
→[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。マイクと口元は約5cm離してください。
一定の強さ以上の信号を受信しているときは警告音「プププ」が鳴り送信できません。
[PTT]キーを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

コールトーン機能

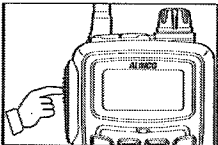
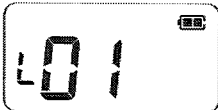
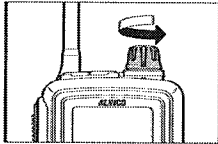
送信中にマまたはムキーを押すと、呼び出し音が鳴り相手を呼び出すことができます。
マとムキーでは音色が異なります。

中継通話

直接の通信では電波が届かない場所にいる相手と中継器を介して通話することができます。別途、弊社製の中継器が必要です。

チャンネルを合わせる

マまたはムキーを押して中継通話用チャンネルのL10～18、b12～29を選択します。
→「中継」が点灯します。



送信する

[PTT]キーを押し続けます。
→直後に「ビビ」という音が鳴ります。
[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。

お使いになる中継器の設定をご確認ください。
中継器にグループトーク機能が設定されている場合は、本機にもグループトーク機能を設定してください。

中継用チャンネルで話そうとする相手は通話できません。
それぞれの中継器が互に設定されていると通話することがあります。
子機一中継器は、子機一中継器は10分以上離してください。
お使いになる中継器の機能によっては通話がうまくおこなえないことがあります。
そのようなときはセットモードの中継器接続手順を変更してお試しください。

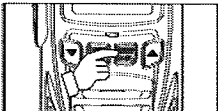
グループトーク機能

同じグループの人とだけ通話したいときは、グループトーク機能を使用します。

ノイズ音や混信を低減する効果があります。

[GROUP]キーを押す

→グループ番号が点灯します。



グループ番号を合わせる

[FUNC]キーを押しながらマまたはムキーを押して自分のグループのトランシーバーを全て同じグループ番号に合わせます。

グループ番号は01～50を選択できます。

送信する

[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。
→同じチャンネル、同じグループ番号の相手とだけ通話できます。

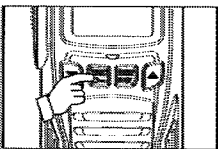
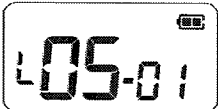
キーロック

キーロックしておくとお誤操作を防止できます。

簡易キーロック (Loc1)

[FUNC]キーを約2秒押します。
→「Loc1」が点滅したあと「0m」が点灯します。

解除するには同じキー操作をします。



セットモード

各種機能を用途やお好みに合わせてカスタマイズすることができます。

セットモードにする

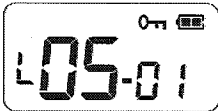
- ①[FUNC]キーを押しながら[SET]キーを押します。
→セットモードに入り項目が表示されます。
- ②[SET]キーを押すごとに項目が切り替わります。
[FUNC]キーを押すと前項目に戻ります。
- ③マまたはムキーを押して設定値を変更します。
- ④[PTT]キーを押して設定を完了します。

※ セットモードについての詳しい内容は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/>「電子事業」

セットモード	機能説明	選択項目	初期値
bt-AL	電池選択 (アルカリ / Li-Ion / Ni-MH)	AL / Li / ni	AL
CP-oF	コンバンダー (雑音低減)	OFF / ON	OFF
vo-oF	VOX (音声検知装置)	OFF / Lo / Hi	OFF
SC-oF	騒音	OFF / ON	OFF
bP-Lo	ビーブ音量 (操作音)	OFF / Lo / Hi	Lo
EP-on	エンドビー (送信終了音)	OFF / ON	ON
bl-oF	ベル (呼び出しお知らせ)	OFF / ON	OFF
LP-5	ランプ	OFF / 5秒 / ON	5秒
Pr-oF	PTT ホールド (送信保持)	OFF / ON	OFF
Pt-on	PTT オンオフ (送信禁止)	OFF / ON	ON
At-2	中継器接続手順	OFF / 1 / 2	2
Er-on	イヤホン断線検知	OFF / ON	ON
Ob-oF	コールバック	OFF / ON	OFF
Pa-Hi	送信出力 (Hi: 10mW / Lo: 1mW)	Lo / Hi	Hi
EG-oF	緊急通報機能 ([SET/E] 長押しで通報)	OFF / ON	OFF

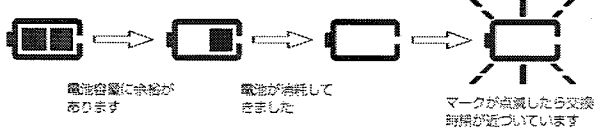
通常キーロック (Loc2)

[FUNC]キーと[GROUP]キーを同時に約2秒押します。
→「Loc2」が点滅したあと「0m」が点灯します。
解除するには同じキー操作をします。



減電池表示

電池の残量はディスプレイに4段階で表示されます。



「電源が入らない」「ON / OFF を繰り返す」「ディスプレイ表示が消える」「ハウリング」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられます。
新しい電池と交換してください。

しばらくご使用にならないときは、必ず電池を取り外してください。

※ 「電池選択 (セットモード) 設定が適正でないとき正しいタイミングで電池交換時期を表示しません。」

リセット

設定状態や操作がわからなくなったときに初期化します。

[FUNC]キーを押しながら電源を入れます。
→ディスプレイ全点灯中に[FUNC]キーを離します。
→工場出荷状態のL01チャンネルになります。



その他の機能

本書には記載していない拡張機能については弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/>「電子事業」
内容をよく理解してからこれらの機能をお使いください。

デュアルオペレーションモード

メイン サブの2つのチャンネルを1秒ごとに交互受信し、そのどちらとも通話することができるモードです。1台のトランシーバーで2台のはたらきをします。

リモコンモード

本機をリモコンとして中継器のチャンネルなどを遠隔操作する機能です。本機は中継器DJ-P101R、DJ-P111R、DJ-P112Rに対応しています。

※ 誤ってこれらのモードに切り替わり、ディスプレイにおかしな表示が出たときは電源を入り直すことで正常な状態に回復することがあります。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源が入らない。 表示が消える。	電池の入れ方が間違っている。 電池が消耗している。	電池を正しく入れ直してください。 新しい電池と交換してください。 充電電池を充電してください。
音が出ない。 受信しない。	音量が低すぎる。 チャンネルが違う。 グループ番号が違う。	適切な音量に調整してください。 同じチャンネルに合わせてください。 同じグループ番号に合わせてください。
送信できない。	番号を受信している。 3分の過信制限時間を超過している。	番号がなくなってから送信するか、チャンネルを変更してください。 PTTキーを離し2秒たってから送信してください。
キー操作できない。	キーロックされている。	キーロックを解除してください。
充電しない	充電端子が汚れている。 充電機が専用品でない。	充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。 専用充電機 EBP-25NH、EBP-70 を使用してください。

処置を実施しても異常が続くときはリセットしてください。
電池が消耗していると誤動作することがあります。新しい電池と交換してください。

製造中止製品に対する保証年限に関して

生産終了製品に関しては下記の一定期間補修用部品を常備しています。
不測の事態により在庫がなくなる場合もあり、修理ができないこともありますのでご了承ください。
補修用部品の保有期間は生産終了後5年です。

オプション一覧

EBP-25NH ニックル水素/バッテリーパック	EME-21AB イヤホン/マイク黒 (カナル型)
EBP-70 リチウムイオンバッテリーパック	EME-29A イヤホン/マイク (耳かけ型)
EDC-106J ツイン充電器セット (EBP-25NH 用)	EME-57A イヤホン/マイク (カナル型 / 耳かけ)
EDC-115 シングル充電器セット (EBP-25NH 用)	EME-30A イヤホン/マイク (ブームマイク)
EDC-158A ツイン充電器セット (EBP-70 用)	EME-31A イヤホン/マイク (マイクロスピーカー)
EDC-158R ツイン充電スタンド (EBP-70 用)	EME-31A イヤホン/マイク (耳かけ型)
EDC-162 連結充電用 AC アダプター	EME-32A イヤホン/マイク (オープンエア型)
EDC-184A シングル充電器セット (EBP-70 用)	EME-53A ヘルメット用ヘッドセット
EME-6 ストラートコードイヤホン (オープンエア型)	EME-34A イヤホン/マイク (カナル型)
EME-26 カールコードイヤホン (オープンエア型)	EME-49A イヤホン/マイク (オープンエア型)
EME-50 ストラートコードイヤホン (耳かけ型)	EME-39A 聴取イヤホン/マイク
EME-21A イヤホン/マイク (カナル型)	EMS-59 スピーカー/マイク (PTT ホールド, VOX 機能付)
	ESC-61 ソフトケース

チャンネル表示

●交互通話

交互通話用の20チャンネルを搭載しています。(12.5kHz ステップ)

レジャー9チャンネル	ビジネス11チャンネル
L01 (422.000MHz)	b01 (422.0500MHz)
{	{
L09 (422.3000MHz)	b11 (422.1750MHz)

●中継通話

中継通話用の27チャンネルを搭載しています。(12.5kHz ステップ)

レジャー9チャンネル	ビジネス18チャンネル
L10 (421.8125/440.2625MHz)	b12 (421.5750/440.0250MHz)
{	{
L18 (421.9125/440.3625MHz)	b29 (421.7875/440.2375MHz)

定 格

送受信周波数	レジャーチャンネル	422.0000 ~ 422.3000MHz (交互)
		421.8125 ~ 421.9125MHz (中継受信)
		440.2625 ~ 440.3625MHz (中継送信)
	ビジネスチャンネル	422.0500 ~ 422.1750MHz (交互)
		421.5750 ~ 421.7875MHz (中継受信)
		440.0250 ~ 440.2375MHz (中継送信)
制御チャンネル	421.8000/440.2500MHz	
電 波 形 式	F3E (FM) / F1D (FSK)	
送 信 出 力	10mW / 1mW	
受 信 感 度	-14dBu (12dB SINAD)	
音 声 出 力	400mW 以上 (本体スピーカー) / 80mW 以上 (外部出力)	
通 信 方 式	単音 / 半複信	
定 格 電 圧	DC4.5V (単三形乾電池 3 本)	
動作温度範囲	-10 ~ +50℃	
寸 法	幅 54.8mm × 高さ 94mm × 厚さ 27.3mm (突起物除く) アンテナ上方向状態の全高 165.4mm	
重 量	約 174g (単三形乾電池 3 本含む / ベルトクリップ除く)	

仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。